



Lend a Hand

手を貸そう

2003-2004年度 国際ロータリーのテーマ

第 2560 地区ガバナー

- 原 信一
- 会 長 佐野 勝 栄
- 会長エレクト 渡 辺 喜 彦(クラブ奉仕 A)
- 副 会 長 小 越 憲 泰(クラブ奉仕 B)
- 幹 事 荻 根 沢 隆 雄
- S A A 杉 山 幸 英
- 会 計 渋 谷 正 一

例 会 日 毎週水曜日 12:30~
 例会場及び 三条市旭町 2-5-10
 事 務 局 三条信用金庫本店
 例 会 場 TEL 35-3311
 事 務 局 TEL 35-3477
 FAX 32-7095
 E-mail: sanjo-ss@web-niigata.ne.jp
 web: http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (~は shift を押しながら“へ” のキーを押してください)

本日の出席会員数	65名中46名
先々週出席率	85.00%

会 長 挨拶



佐野 勝 栄 会長

皆様こんにちは、高橋三条市長様ようこそお出でいただきました。今日は恒例の新春講和と題して卓話を頂きます。ご承知の様に、平成17年度3月までに広域市町村合併

に向け現在、当初の枠組みから大きく変化しましたが、栄町、下田村との3市町村合併に向けて今月26日、合併法定協議会を設立の準備で忙しい所、私共のクラブ例会にお出でいただき、ありがとうございます。

そもそも平成の大合併に至る経緯は、国自体が2002年度末で668兆7605億円の借金があり、生まれたばかりの赤ん坊も含め、国民一人当たり525万円の借金になります。それに地方自治体の借金いわゆる地方債も加えますと2003年度末つまり、今年度3月末で国・地方合わせ800兆円の借金に達する勢いです。こうしている

ゲ ス ト 三条市長
高橋一夫様

ヴィジター 三条北より
本間建雄美さん 今村 泉さん
山上茂夫さん

先週のメイクアップ

1/9 三条南へ
長谷川有美さん 平原信行さん
渡辺喜彦さん
1/15 燕へ 加藤紋次郎さん

今も時計の針が刻む如く増え続けております。近い将来、少子高齢化時代がもうすぐ来ます。益々国民への負担が大きくなり、いずれ国の財政がパンクして国際金融市場から信用を失い、日本の国債は大暴落し、紙クズ化しなければ良いかと心配です。これを子孫代々迄、負う事になります。国とすれば、今や国家財政予算の半分は国債を発行し、借金で賄っています。もうこれ以上地方自治体への交付金は今までの様に出せんとばかり、小泉総理が掲げる改革の骨太の方針というものに摩り替り、いわゆる三位一体論が出てまいりました。

皆様もご承知の様に、この三位一体とは地方分権を実現する為に、(1) 地方への補助金の削減 (2) 国から地方への税源移譲 (3) 地方交付税の見直しを同時に実施する改革です。補助金は国が用途を特定して地方に配分するお金で、総額20兆円に上ります。政府・自民党案は2006年度までに補助金4兆円を削減し、義務教育費などの義務的経費は全額、その他経費は8割を地方に税源移譲する案です。一方、民主党案は2006年度までに補助金18兆円を削減し、約5兆5000億円を税源移譲し、約12兆円を一括交付金として分配する内容です。これに対して、福岡、和歌山、静岡、千葉、宮城、岩手の6県知事は約9兆円の補助金を廃止し、地方に税源移譲すべきだと提案を発表しています。いずれにしても、地方自治体の財政は今後益々厳しくなりそうです。

わが街、三条市の現状と将来についてどの様なお考えなのか? どうあるべきなのか? どのような構想をお持ちなのかをお聞きしたいと思います。この街に生まれ育ち、会社も家族も住んでいます。街が住みやすくなる事を住民の誰もが望んでいる事はいうまでも有りません。その点で行政を司る首長は大変な責務があると思います。大変ご苦勞の事と思いますが、今日はよろしく申し上げます。

幹 事 報 告

荻根沢隆雄幹事

◎ 出席率についてのご案内とお願い
 当年度に入りまして出席率85%以下の例会が8回ございました。年間出席率が90%以上になりますよう皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

ニコニコBOX

高橋一夫様
明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

佐野勝栄さん
高橋三条市長様をお迎えして。

荻根沢隆雄さん
高橋三条市長様を歓迎申し上げます。また、本日は卓話有難うございます。

長谷川有美さん
今年初めての例会出席です。皆様新春おめでとうございます。昨年の暮に弊社の本社増改築工事が無事終了しました。山田電気様、高森エンジニア様にはお世話になりました。

小林敬典さん
長男がいよいよ結婚することになりました。有難うございます。今月23日に結納に行って来ます。

五十嵐力さん
お年玉年賀はがきで3等が当たりました。ふる里小包がもらえるので帰りに郵便局に寄って行きます。

斎藤弘文さん
(協) 三条工業会のサイト「越後物造りネットワーク」を三条市の多大な協力のもとに完成することが出来ました。

橋 直樹さん
本年初例会です。本年も宜しくお願い致します。高橋市長さん卓話宜しくお願いします。

渡辺喜彦さん
高橋市長の本年度ご活躍と本日の卓話の労をねぎらって。

五十嵐昭一さん、石塚欣司さん、石橋育於さん、会田二郎さん、小越憲泰さん、小柳直人さん、金子俊郎さん、川瀬康裕さん、近藤雄介さん、佐藤 武さん、渋谷正一さん、杉山幸英さん、高森章仁さん、外山雅也さん、成田秀雄さん、平原信行さん、広岡豊作さん、藤田紘一さん

船越正夫さん、丸山行彦さん、山田富義さん
高橋三条市長を歓迎致します。卓話楽しみにしております。

1月19日分 ￥43,000
今年度累計 ￥655,000

卓話



三条市長 高橋 一夫 様

あけましておめでとうございます今年もよろしく願います。

三条市は昭和9年の1月1日に全国で123番目に市になり、今年の元旦でちょうど70周年を迎えました。70回目の元旦マラソンは素晴らしいお天気に恵まれ、今年は何かいことがあるのではないかと期待しております。ただ、雪がないと一概に喜べるわけではなく、立場によって違います。先般用事がありパール金属さんにお邪魔したとき、社長さんがおっしゃるには鍋が売れないそうです。特に土鍋と言うものは、寒さが来るか来ないかで売れ行きが非常に違う、寒い時には寒くなってもらわないと困ると言うことでした。しかし三条の財政から見ると、除雪がないと言うことは非常に助かります。除雪費に一回1千万円、一応1億の予算を見ていますが、雪がないと除雪費がかからないのでこの調子で行ってくれば助かると思います。しかし、私は東京にいたので実際は分かりませんが、38豪雪は1月20日頃から降り始めたので、今月いっぱい安心できないとのこと。しかし、このまま雪がまったく無く、山も降らないようだと言われている問題などがあり、考えてみればその月々に合うべき物があつたほうが良いのかなという気がしています。

ところで、先程会長さんの話の中にもありましたが、小泉総理大臣は去年の夏頃から三位一体の改革と言っておられました。ただ去年の夏ごろに三位一体とはこういうことだと具体的に示されれば、私はひょっとすると燕、あるいは新津または見附などで、住民投票により合併から離れる、独自の形でやっていくといったようにはならなかつ

たと感じています。

小泉総理大臣が一所懸命に三位一体の改革と言っておられましたし、私も基本的に賛成です。どうしても借金があるわけですし、まだまだ借金は進んでいます。毎年借金が余計になって、この一年で収支のバランスが取れるのではなく、これからしばらく続くわけです。その中で改革をやつて、借金は増えないと言うところまで持っていき、それから返済していくというような逆転の形に持つていくためには、構造改革というものとは避けて通れないと私も思っています。しかし、去年の暮れに発表された三位一体の改革は、地方に非常に大きな負担を強いる改革です。当初は地方交付金・補助金を減らす代わりに、制約を少なくしそれを地方の自由に使えるような形にしようという話でした。ただ、試算すると予算が8億円減る計算になります。三条市は3つの市町村で合併を勧めているわけですが、それが実現すると新しくコンピューターのソフトを替えたり、機器を替えたり、新しく情報の資料を作らなければならない、などいろいろ出てきます。その費用は当初20億くらいの予算だったのですが、見積もり合わせなどをしながら、最終的には15億ぐらいと言うところまでできています。そして合併に向けて新しく情報化をする費用は、半分は国が持ちましようということになっています。しかし半分は合併する市町村が工面しなければいけません。しかも、それは借金をしてやると言うわけにはいかないのです。自治体が借金をすると言うことは道路を造る、高架線を造る、下水道を作る、学校を直すと言う形で、今の人たちが使うだけではなく、これから20年~30年たつても人々が恩恵を被る施設を造る、そういう時、今の財源で何とかするのではなくて借金をみんなで負担してもらってもいいのではないかと、借金をする。ところが、今、たとえば職員が大勢いて、退職金が必要だとか、あるいは給料だとかと言うような形で借金は認めません。それは、一般財源で工面しなければならないことなのです。

合併するための費用は、三条市は平成16年、17年で5億6000万円見込んでいます。その費用を一般財源から出さなければいけません。三位一体の政策が無ければ、国の交付金の8億円が減らなかつたかもしれないし、また合併をしなれば、2年間で5億6000万円(初年度3億円)がいらなかつたかも知れないわけですが、合併することによって11億ぐらいが通常の年よりも必要になってきた、というように、本当に今回の予算編成は非常に大変になってきました。ここに来て少しほつとしたことは、今年のテーマは、“手を貸そう”

と言うことなので、私にして見れば、“手を貸そう、金もやろう”と見えるんですが、今年は、三条市ばかりでなく、県も非常に大変だと言うことです。

交付金の8億円のうち、私立の保育所の補助金はそのままで、公立の保育所の補助金を3億円カット(三条市には15の公立保育所がある)されました。なぜ公立の保育所の補助金だけを切るのかというと、公立の保育所がどこにでもあるわけではなく、実際去年行った出雲市には公立の保育所はひとつもありませんでした。そこは人口が三条市と同じくらいですが、保育所はすべて私立、隣の松江市は長岡と同じくらいですが、ここは5ヶ所、公立の保育所がありました。これは10月の定例会でも議論があつたことですが、三条の15の公立保育所を私立保育所と同じに扱ったら、4億円くらい経費が少なく済みます。同じ仕事をしていながら公立の方が、経費がかかり、しかも三条市の私立保育所は定員オーバーに対し、公立は10ヶ所が定員割れの状態です。今回のカットは、もし三条のすべての公立保育所を私立保育所に変えたら、8億円ではなく5億円で済むだろうということです。国の方針で、官から民へ、国から地方の中で、効率の悪いものは早くに民に任せなさいと言うような意味もあるのかと考えていますが、3年ないしの期間があるのならともかく、暮れに突然、公立保育所の補助を3億円カットされたという形です。今年の予算は、交付金のカットが無ければ、非常にゆつたりしたものになるはずでした。平成14年、15年の職員の給料をカット、管理職手当も30%カットしましたが、今年も組合に何とかお願いしています。そんなことで、予算編成が一番頭の痛い問題ですが、何とかクリアしてやっていきたいと思つています。

次に子供たちの給食ですが、去年の2学期から米飯給食を、週3回から5回にしました。当初は費用の面や反対の声が聞こえましたが、やってみると結果は非常によく、残す量も心配したほどではありませんでした。和食用に魚焼機も購入し、先日試食会に行つて来ましたが、焼き魚も子供たちには人気でした。今、子供たちには三条産のコシヒカリを食べてもらっていますが、来年は、農家の方々と話をしながら減農薬米にしてそれを食べてもらおうと考えています。減農薬米にすると反収が下がりますが、その分は人件費を減らし、農家の保障しようと話をしています。それによりおいしくて、安心なお米を子供たちに食べてもらえればと考えております。野菜もメニューにあわせて地域で作つているものを順次供給してもらつつもりです。去年は玉ねぎを農家の方に給食用に

出してもらいました。今まで農家の方は自家用にしか作つていませんでしたが、これがうまくいつて、次はトマトなどを使つてもらえないかと話が来ていますし、そういう話が来たときは、積極的に買うようにしています。

また、これは皆さんにも関係してくる話ですが、地域コミュニティを立ち上げて下さいとお話しています。それは地域の人たちから一歩行政の仕事をしてもらい、行政の役割をすこし小さくしてもらつ、小さくすると市の人件費を減らすことになる、それを皆さんに差し上げて、会議所、農業、地域の事業費に当ててもらつ、と考えています。市でやるには人件費がかかり、事業費がなくなつてしまつ、そんな悪循環にならないように、人件費を仕事が出来たお金に変えようと思つています。

もうひとつ、三条の教育についてですが、県に良い先生を三条に招聘しようと思つていましたが、三条の現状として、良い先生を呼ぶ環境ではないと却下されました。良い先生を呼ぶには、三条はまだ中学は県下でも荒れている方だし、地域の住民・PTAが非常にうるさい(三条の市民性)、施設が古い、合併計画の中に学校を直す案が出ていない、先生を指導する場所が無いなどの問題があります。長岡などは教育センターといって、各教科の先生の資質をあげる指導をする場所があるそうです。三条市も出来るところからやつていこうと思つ、今回の予算編成の中に組み込む考えです。まず、県から来られている先生に、本来の仕事をしていただく、退職された校長先生・教頭先生・一般の先生に囑託などの形でお迎えし、指導していただくとか、各小中学校にスクールヘルパーとして来ていただくというような形でやつていこうと思つています。

それと鍛冶道場の設置についてです。市内の中学校では技術の時間は各学校でやつていますが、三条で出来る産地の品物を教える先生、あるいは実際に教える場所がありません。ですので、子供たちがそこで実技などが出来る場所があり、教えてくれる先生がいたり施設などがあれば、三条で研修が出来るのではないかと考えています。

ぜひ手を貸していただきたいのはお金もさることながら、三条の市民性を、言い得とかやり得などを重視する市民性とは違つた、責任・義務を果たすと言つた良い市民性に変化させてほしいと思つています。今日はどうもありがとうございました。



2月の行事予定



・ ・ 三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ◆南RC 新年会 PM6:30~ 於:二洲楼	3 ◆北RC 「世界理解月間」	4 ◆三条RC 外部卓話	5	6	7
8	9 ◆南RC 「世界理解月間」 長岡技科大学部 生ズバエルさん	10 ◆北RC 「ロータリー家 族週間」	11 (祝) 建国記念日 ◆三条RC 休会	12	13	14
15 米山奨学 セミナー 於:長岡商工 会議所	16 ◆南RC 卓話 野中悟会員	17 ◆北RC 外部卓話 舞踏家 花柳雅鶴様	18 ◆三条RC 外部卓話	19	20	21
22	23 ◆南RC 「RI創立 記念日」	24 ◆北RC 外部卓話 木原フォート 木原 尚 様	25 ◆三条RC 新春親睦例会 PM6:30~ 於:松木屋	26	27	28 R財団 セミナー 於:長岡商 工会議所
29 会員増強 セミナー 於:長岡商工 会議所						

* 近隣RC例会変更のお知らせ *

- 吉田RC 2月20日(金) 夜例会
- 燕RC 2月26日(木) 友人招待例会

次週例会	2月 4日	外部卓話
次々週例会	2月11日(祝)	建国記念日 休 会